

## 事業評価票（情報システム関係予算）

21	電子カルテシステム等（病院経営本部サービス推進部）	運用開始	平成 15 年度
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療情報等を電子データとして編集・管理するとともに、病院における医者の基本業務（患者受付、入院管理、診療会計、収納、保険請求、統計等）を効率的に行うためのシステムである。</li> </ul>		
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度から各都立病院への導入を開始する第3世代の電子カルテシステムの開発作業を行う必要がある。</li> <li>大塚病院病棟等の改修工事に合わせ、システム対応を迅速に行う必要がある。</li> </ul>		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3世代の電子カルテシステムの開発作業委託の費用を計上する。</li> <li>第2世代（現行）電子カルテシステムの機器賃借経費、運用経費、システム改修経費を計上する。</li> <li>大塚病院病棟等改修工事に対応するためのシステム移設経費を計上する。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	その他
		29年度見積額	
		4,073 百万円	
		28年度予算額	
	3,670 百万円		
情報通信企画部 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発経費及び移設経費はシステム構成や必要な機能の内容・範囲及び業務規模に応じた作業工数に基づき積算されており妥当である。</li> <li>機器賃借経費については継続的な経費として積算されており妥当である。</li> <li>運用経費はこれまでの運用実績を踏まえ次年度のシステム運用に応じた作業工数に基づき積算されており妥当である。</li> <li>改修経費は改修実績を踏まえ積算されており妥当である。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	その他
		29年度所要額	
		4,073 百万円	
		29年度予算額	
	4,073 百万円		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算方法等について、上記評価に同じ。</li> <li>開発内容の精査、運用経費の節減など適切な執行管理を行うことにより、システム更改経費を上回る事業効果が見込まれるため、見積額のとおり計上する。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	その他
		29年度予算額	
		4,073 百万円	
		29年度予算額	
	4,073 百万円		
22	土木工事設計システム（建設局総務部）	運用開始	平成 15 年度
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>土木工事設計システムは、土木積算システム及び工事管理システムで構成されている。</li> <li>【土木積算システム】各種設計書作成や積算基準の閲覧等、積算業務の簡素化・効率化を図る。</li> <li>【工事管理システム】工事台帳の作成等、工事発注に関連する様々な業務の迅速化を図る。</li> </ul>		
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共工事の発注業務は、社会情勢や国の動向を踏まえる必要があり、それらを迅速かつ適切にシステムに反映させる必要がある。</li> <li>また、利用者がより使いやすいシステムにする必要がある。</li> </ul>		
見積概要 (局評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算基準の変更等に迅速に対応するとともに、操作性を向上させるための機能改善を行う。</li> <li>その他、平成29年度は既存サーバの契約期間満了に伴う新規サーバリースのための経費など、円滑かつ適切な積算業務等の環境を提供していくための運用経費を計上する。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	その他
		29年度見積額	
		117 百万円	
		28年度予算額	
	128 百万円		
情報通信企画部 評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>積算基準改定への対応やシステム改善に係る経費については、積算業務の遂行や業務改善の観点から必要性が認められるとともに、改修実績や作業内容に応じた作業工数に基づき積算されており、妥当である。</li> <li>運用状況を踏まえると、現行リース終了後も機器を更新し継続運用することは、妥当であり、新規サーバリースのための経費等は、必要な仕様を整理した上で積算されており、妥当である。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	その他
		29年度所要額	
		117 百万円	
		29年度予算額	
	117 百万円		
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記評価に同じ。</li> </ul>	拡大 充実	見直し 再構築
		移管 終了	その他
		29年度予算額	
		117 百万円	
		29年度予算額	
	117 百万円		